

グリスポピア 2025 夏休み特別企画 「みつぼのサイエンスラボ」

～液体窒素を使った実験シリーズⅡ

「温度のひみつ」

今回のラボでは、2023 年にも使用した液体窒素を使い、「ものと温度のひみつの関係」について、グリスポ近くに研究所を構えるシオノギテクノアドバンスリサーチ株式会社様から講師をお招きし、一緒に実験しながら楽しく学んでいきます。さあ、みんなでラボの研究員になってみよう！お申し込みお待ちしております！

※開催日 2025年 7月19日(土)

※場所 グリーンスポーツセンター みつぼの花

※時間 ①10時～ ②11時30分～ ③13時30分～ ※各回およそ60分

※定員 各回15名 ※対象 豊中市在住の小学生 ※低学年は保護者同伴。

※参加費 無料 ※申し込み方法 7月9日(水)8時までに、豊中市HPからお申し込み下さい。
※申し込み多数の場合は抽選になります。

※問合せ先 豊中市 スポーツ振興課 TEL 06-6858-3309



⇒ 豊中市申し込み用ページ



⇒ グリスポへのアクセス

※特別講師の紹介

小野寺 君裕(おのでら なおひろ) 先生

山形県生まれ。小学生の頃から理科が大好きで研究者を志し、夢がかなって2002年、塩野義製薬株式会社に入社。10年以上にわたり薬づくりの研究に従事した後、今はシオノギテクノアドバンスリサーチ株式会社という研究系関連会社で事務職を担当。趣味は料理やキャンプで、お子さんと一緒に楽しんでおられます。

※内容

- ① ラボ入門～先生のお仕事紹介～お薬と温度の関係について。
- ② 温度の変化で“もの”はどうなっちゃうの？液体の窒素ってなんだろう？
- ③ 身の回りのものを液体窒素で急速冷凍し、色々実験しててみよう！
- ④ みんなで実験をふりかえり、“驚き”と“楽しみ”をみんなで話しあおう！
- ⑤ 先生への質問タイム。身の回りの不思議を解明するヒントを先生からさずかるう！

◆みつぼのサイエンスラボとは？～グリーンスポーツセンターの交流拠点である「みつぼの花」をラボ(科学研究所)に見立て、科学をテーマにした市民参加型のプログラム。専門家を講師として招き、実体験を通して「考える力」「見る力」を育む事を目的とした、大好評の実験教室シリーズです。

主催 豊中市 奥アンツーカ株式会社(豊中市屋外体育施設指定管理者)

協力 シオノギテクノアドバンスリサーチ株式会社 企画監修 アートプロジェクト気流部



実験風景

